

議会だより



第4回定例会で決まったこと…………… 2

審議した議案と各議員の賛否…………… 5

一般質問 町政を問う…………… 6

追跡調査・編集後記…………… 10

第4回 定例会

第4回定例会は、12月6日から13日の8日間の会期で開催し、条例改正等5件・損害賠償額の決定1件・和解金の額の決定1件・補正予算4件・人事関係1件が上程され、全ての議案について、原案のとおり可決しました。

また、報告は11件ありました。

条例の改正・制定

可決

議案第61号

▽城里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

（特別職の職員及び一般職の職員の期末手当率及び勤勉率を改正し、若年層の給与を引き上げるもの）

議案第62号

▽城里町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

（職員の定年年齢が60歳から65歳に段階的に引き上げられるため、60歳を超える職員の身分及び給与の取り扱いの特例を設けるもの）

議案第63号

▽地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

（再任用に関する条例の廃止により、各条例における法律の引用条項等を変更するもの）

議案第64号

▽城里町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

（消防団員の処遇改善のため、国の報酬基準に準じ、団員の報酬等を見直すもの）

議案第65号

▽城里町那珂川のほとり教育支援基金条例の制定について

（経済的に困窮している家庭の児童及び生徒への教育支援を目的とした寄附金の運用を図るため制定するもの）



城里町議会の本会議を見ませんか

城里町議会では、本会議の録画した映像データをYou Tubeで配信しています。
城里町公式ホームページトップページから

議会事務局

をクリック⇒

議会録画映像

をクリック

また、本会議の生中継配信を始めました。会期中のみ、ご覧いただけます。

議会事務局

をクリック⇒

議会生中継

をクリック



損害賠償額の決定

可決

議案第66号

▽損害賠償額の決定について

(損害賠償の額を決定することについて、議会の議決を求めるもの)

相手方

東茨城郡城里町下古内

776番地

株式会社サザンヤードカ

ントリークラブ

事案の概要

相手方が、令和4年9月28日に水戸地方裁判所へ提訴した「固定資産税にかかる賦課決定の誤り」に対する損害賠償請求事件で、当町は誤りを認知し和解を求めたが不成立となったため、相手方の要求を認諾することとした。

賠償金の額

7,465,021円

の損害元本及び平成15年度から平成22年度までの損害元本に対し、各年度起算日から年5パーセントの割合による遅延損害金

反対討論

藤咲 美美子 議員

20年以上にわたる台帳の入力ミスにより、固定資産税の過誤納金が発生した。令和元年に入力ミスが発覚した時点で全額返還すべきと税務課職員は地方税法に基づいて10年分の利息まで計算を行い、詳細な資料を作成し返還を町長に上申した。ところが町長は「税法上は5年しか返さなくてよい」の一言で一方的に返還を延ばした。誤りを認めず、謝罪もしなかったため、相手方から訴訟をおこされた。

以上の理由で、裁判費用や弁護士費用の合計金額が多額になった原因は町長にある。上遠野修町長個人が負担すべきだ。

和解金の額の決定

可決

議案第67号

▽和解金の額の決定について

(中央建設工事紛争審査会による和解勧告を受け、議会の議決を求めるもの)

相手方

東京都中央区日本橋室町

2丁目3番1号

株式会社フソウ

和解金の額

1千200万円

事案の概要

相手方が中央建設工事紛争審査会へ、かつら水処理センターの水害復旧工事に係る追加工事代金請求に関する仲裁申請をした結果、審査会から和解金による和解の提案があった。

中央建設工事紛争審査会とは

工事に欠陥があるのに補修をしてくれない、工事代金を払ってくれないといった建設工事の請負契約をめぐる紛争について、専門家により、公正・中立な立場で簡便な解決を図ることを目的として、建設業法に基づいて設置された公的機関で、国土交通省本省と各都道府県に置かれています。

補正予算

可決

議案第68号

▽令和4年度城里町一般会計補正予算(第3号)について

追加補正額

2億5,416万1千円

主な事業

- ・ふるさと応援寄附金
 - ・元氣アップ振興券(第6弾)
 - ・ホロルの湯指定管理料(燃料費等)
 - ・ホロルの湯屋外トイレ設計
 - ・ゴルフ場損害賠償
 - ・ゴルフ場過誤納金還付
 - ・障害福祉サービス
 - ・町道道路改良
 - ・新基金設置
- 予算総額
109億6,309万3千円

反対討論

藤咲 芙美子 議員

一般会計補正予算に、健康増進施設指定管理料1,190万円が計上された。燃料費・光熱水費の高騰で指定管理料を追加するものというが、ホロルの湯の指定管理料が、異常に膨らんでいくことに納得がいかない。指定管理制度は地方自治法244条の第2の3項にあるように、施設の管理を主にするもので、施設で行う事業の全般を指定管理するものではない。事業によって収受できるものは、使用料手数料条例に定めたものでなければならぬはずだ。

議案第69号

▽令和4年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

追加補正額
(事業勘定)
25万円

追加補正額

25万円

職員給与等

22億8,886万2千円

追加補正額

(施設勘定)

417万9千円

- ・診療所電気料
- ・PCR廃棄物調査・処分委託

追加補正額

2億3,893万6千円

議案第70号

▽令和4年度城里町介護保険特別会計補正予算(第2号)について

追加補正額

71万円

職員給与等

予算総額

26億2,779万3千円

議案第71号

▽令和4年度城里町下水道事業会計補正予算(第2号)について

(収益的収入及び支出)

追加補正額

1,231万円

かつら水処理センター工事紛争和解金

収入支出予定額

11億9,356万6千円

人事

同意

議案第72号

▽副町長の選任について

次の方の選任に同意しました。
藤田 悟史氏(磯野)

任期

令和5年4月1日から
令和9年3月31日まで

傍聴者報告

第4回定例会

(令和4年12月6日~13日) 合計15人

次回の定例会は令和5年3月7日からを予定しています



車いすでの傍聴も出来ます。

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL.029-288-3111 (内線302)
<https://www.town.shirosato.lg.jp>

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、棄は棄権、－は欠席、※は除斥の対象（自己の一身上に関する事件については、議事に参与できないこと）による退席

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名													
		賛成	反対	高橋裕子	金長秀範	綿引静男	飯村栄	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲美子	片岡藏之	三村孝信	関誠一郎	鯉淵秀雄	小坪孝	阿久津則男
■第4回定例会（令和4年12月6日～13日）																	
議案第61号	城里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
議案第62号	城里町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
議案第63号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
議案第64号	城里町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
議案第65号	城里町那珂川のほとり教育支援基金条例の制定について	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
議案第66号	損害賠償額の決定について	10	2	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	－	○	×
議案第67号	和解金の額の決定について	11	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	－	○	○
議案第68号	令和4年度城里町一般会計補正予算（第3号）について	11	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	－	○	○
議案第69号	令和4年度城里町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
議案第70号	令和4年度城里町介護保険特別会計補正予算（第2号）について	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
議案第71号	令和4年度城里町下水道事業会計補正予算（第2号）について	11	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	－	○	○
議案第72号	副町長の選任について	11	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×

今回3名が質問し、
その要約を掲載しました。

藤 咲 芙美子 議員 7

1. 高校通学費補助について
2. がん検診の負担軽減について
3. 就学援助の拡充について

加藤木 直 議員 8

1. 廃校・廃施設の利用について
2. 環境センター業務全般について
3. 農畜産業資材飼料高騰対策について
4. 城里町の震度計について

桜 井 和 子 議員 9

1. ごみの分別について
2. 自己搬入となっている粗大ごみの回収について
3. AEDの設置について
4. 大人の健康遊具設置について



☐次ページからの、顔写真下のQRコードを
スマートフォンなどで読み込むと、一般質問
時の動画が視聴できます。



🌸「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の
寄稿によるものです。

一般質問

町政を問う



ふじさく ふみこ 議員
藤咲 芙美子

高校通学費補助について



こちらから
動画が視聴できます

《教育長》

高校1、2年生の短期間の
定期券購入を検討

藤咲 高校生の通

学費を町独自に支援しているが、助成の対象を1年間分の定期代だけにしているのは適切ではない。一年間分の定期代は高額であり、低所得者層には払える金額ではない。本日に助成を求めたい人に適用されない。

3年生と同じ短期定期代に対しての助成を、1、2年生にも適用を求める。

教育長 今後、1、2

年生の高校生徒に対して、短期間の定期券購入が可能となるよう検討していく。

藤咲 誰でも、ど

のような条件でも助成が受けられるようにすべきだ。

1、2年生にも短期間の定期券購入を検討することだが、3年生と同じような短期の定期代に対して補助が受けら

れるということか。

教育長 ここでは即

答できない。検討課題とし、十分協議していく。



がん検診の負担軽減について

《健康保険課長》今年度、値上げした

藤咲 町が行って

いる胃がん、大腸がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、肺がんの検診は命に直結する大事な検査。早期発見、早期治療を公平に、誰でも負担なく検診が受けられるよう、がん検診の減免または無料を求める。

健康保険課長 委託

先の健診協会では、乳がん、胃がん、子宮がん検診料を値上げした。町では今年度若干値上げをした。近隣市町村も町と同程度程度の自己負担額となっている。藤咲 がん検診を減免することで検査率を高め、健康で元気に暮らすことができれば、医療費削減につながる。

就学援助の拡充について

《教育長》検討していきたい

藤咲 就学援助制

度の対象は、要保護・準要保護児童であり、小中学校の学用品や入学準備金、通学費、給食費、PTA費など、全額または一部支給される。

当町の支給状況は、就学援助の支給項目と金額が国の基準を満たしていないため、要保護・準要保護世帯にとっては大きな負担になっている。

国の基準に合わせ、支援を厚くしてほしい。

教育長 学校教育法

第19条及び学校保健安全法第24条の規定に基づいて、城里町要保護・準要保護児童生徒就学援助費交付要綱を制定し、交付している。

今後は、他市町村の認定基準の動向を注視しながら、検討していきたい。



廃校・廃施設の利用について



加藤木 直 議員



こちらから
動画が視聴できます

《財務課長》利活用の検討をしていく

加藤木 廃校・廃施設にする段階で、再利用か解体かを議論しているのか。

財務課長 廃止時の取り扱いは、各所管課の判断としている。遊休資産の維持管理経費が課題であり、利活用や売却等を推進したい。

加藤木 廃施設の土地が借地だと、借地料の支払いも発生するが、借地の土地はあるのか。

財務課長 4カ所ある。

加藤木 行政財産は各所管課、普通財産は財務課と、管理を区別することなく、財務課が一括して管理し、財政健全化に努めてもらいたい。

財務課長 今後は総合管理計画策定委員会において、情報の共有を行い、遊休化する前に利活用の検討をしていく。

環境センター業務全般について

《町民課長》

ペットボトルの出し方の動画を配信

加藤木 町内のリサイクルボックス5か所の、マナーはどうか。また、リサイクルの啓発活動について伺う。

町民課長 資源ごみ以外のものが捨てられていた時があり、対応策を考える。またペットボトルの出し方や分別収集について町のホームページ等で動画配信している。

加藤木 教育現場でのリサイクル啓発について伺う。

教育長 町内の小学校4年生が環境センターを見学し、分別収集・リサイクルについて学んでいる。今後も環境教育を進めていく。



農畜産物資材飼料高騰対策について

《町長》

重点的な支援を検討

加藤木 コロナ禍、ウクライナ情勢の影響で資材飼料等が高騰しているが、近隣市町の政策はどのようなものか。

農政課長 (国、県近隣市町の支援内容を説明。)

城里町の震度計について

《総務課長》

震度計に異常はない

加藤木 11月9日の地震は、震度計と地域住民の体感震度に乖離がある。地震の町と言わないような対策を伺う。

総務課長 気象台の調査で震度計に異常はないとの事。また震度計と地域住民体感との乖離については、今後地域住民に不安を抱かせない対応をしていく。

加藤木 特に畜産業においては、配合、粗飼料の高騰により大変厳しいものがある。この窮地、行政の支援について伺う。

町長 当町の物価高騰対策は、農業、自営業、商工業区別せず1経営体5万円の支援を規模を問わず実施している。今後執行残等も生かし、重点的な支援が出来ないか検討する。

加藤木 農業は、昔から自分で値段を決める事が出来ない立場にある。ぜひ町長のご英断を賜りたい。



さくら い かす こ
桜井 和子 議員

ごみの分別について



こちらから
動画が視聴できます

《町民課長》正しい分別のチラシを同封する

桜井 可燃ごみとして出された発火の危険性がある電池が原因で、ごみ処理施設が火災になった自治体が増えている。

ごみとして出していけないという事を、周知するべきではないか。

町民課長 リチウム電池、モバイルバッテリー等によって、火災につながる危険性を、広報誌やホームページ、又、自治会に回覧等で周知していく。

桜井 それだけでは難しい。全世帯に周知できる対策はあるか。

町民課長 来年度のごみ分別表を全世帯に発送配付する際、町民に正しい分別の協力をお願いするチラシを同封する。

自己搬入となっている粗大ごみの回収について

《町民課長》令和6年度に回収を始める

桜井 町長選の公約の中に、家具や布団などの粗大ごみは、予約により自宅まで回収に伺う。又、庭木の枝をごみ袋に入らずに出す制度の改善に取り組みとあったが、これらの事は自宅まで回収に行く制度を導入すると受け止めてよいのか。

町民課長 令和6年度には、収集方法や料金等を決定し回収を始めていく。



AEDの設置について

《総務課長》コンビニ設置を検討

桜井 公共施設には設置されているAEDだが、夜間や休日には使用できない。できるだけ早く電気ショックを与えられることで、救命率もその後の社会復帰率も向上するといわれている。

町民課長 同時に今後検討していく。夜遅くまで営業している町内のコンビニに、助かる命を守るAEDを設置できないか。

大人の健康遊具設置について

《教育長》前向きに検討

桜井 町の公園に大人の健康遊具を設置できないか。

教育長 スタジイ広場では、遊具で遊ぶ子供の様子が見受けられる。

子供達を見守る大人がその時間を利用して、ストレッチや軽い運動ができれば健康づくりにつながると考える。前向きに検討していく。



総務課長 町の公共施設に19台、民間の事業所、社会福祉法人等を含め町内で40カ所を超える施設に設置している。今後救命率や、社会復帰率の向上について先行している自治体のコンビニ設置状況を研究し、前向きに検討していく。



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

道の駅かつら移転について

(令和2年9月)

質問

地域に愛されている道の駅なので、地域の方や現場の声を聞きながら計画を立てるべきである。

環境センターについて

(令和3年3月)

「環境センターの解体工事」や「不燃ごみの処理施設」の現状について、町民に理解されず、分からない部分がある。

農家や住民の声をすいあげて、どんな施設にするか決めていきたい

答弁

道の駅かつらの新たなあり方を考えた上で、移転先も考えていく。

「不燃ごみ処理施設」は令和5年3月の完成を目指す

「環境センターの解体工事」は、本会議(令和3年3月)に工事請負契約を上程しており、令和4年3月の完成を目指す。

現在の状況は、こうなっています

移転に向けた関係機関との協議や設計内容の検討を進めている

令和2年10月に城里町特産品直売センターかつら(道の駅)移転整備検討委員会を設置し、令和3年12月までに計6回の検討委員会を開催した。委員会で決定された、城里町「道の駅かつら」移転基本構想及び基本計画に基づき、令和4年9月からは測量や現地調査を行った。

「環境センターの解体工事」は令和4年3月に終了した

解体後の跡地に、資源ごみを貯留するためのストックヤード建設を行っており、令和5年3月に完了する予定。
令和5年度には外構工事を行い、一部を粗大ごみ置き場として活用する。
「不燃ごみ処理施設」は建設しない事とした。

編集後記

夢や希望を抱く新年を迎えました。

今年2023年は本来の干支「十干十二支」(じっかんじゅうにし)でいうと「癸卯」(みづのと・う)年。このサイクルは60年で一巡し、それが還暦の由来です。

「癸」は揆(はかる)という文字の一部で物事の終わりと始まりを意味する。「卯」はもとと茂という字が由来といわれ、春の訪れを感じる。

また「卯」という字の形が門が開いている様子を連想させることから、冬の門が開き飛び出るという意味。つまり「癸卯」一年はこれまでの努力が実を結び勢いよく成長し、飛躍するようになると考えられます。

この城里町も大きく発展し町民の生活が大きく向上する年になるよう、新人らしく明るく元気に前向きに引き続き町政に取り組んで参ります。

金長秀範 記

議会広報委員会

委員長 桜井和子
副委員長 藤美子
委員 高橋裕子

金綿飯藤 桜井和子
橋長引村 咲美子
裕秀静 美子
子範男 栄子